

2011年度 事業報告書

特定非営利活動法人 ハート・オブ・ゴールド

1 事業実施の方針

被災地や紛争地及び開発途上国の子ども達、障がい者、貧困層の人々に対して、スポーツや教育、その他の活動を通じて自立につながる事業を行い、苦境に立ち向かう人々や子ども達が人生にチャレンジするための「希望と勇気」を持つことが出来る機会創造に寄与することを目的とする。特に、途上国の人々が自分達のかかえる問題を自らの力で解決していけることを目指し、彼らの視点に立って、彼らと共に人材育成に力を注いでいく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業概要	事業内容	実施日	実施場所
大会等の運営協力と対地雷被害者への義手・義足支援他	・アンコールワット国際ハーフマソン特別運営協力	アンコール遺跡群を巡る AIMS(国際ロードレース協会)公認のチャリティーマソンで 16 回大会を迎えた。前々日にはプレイベントとして遺跡で現地の子供達とのウォーキング&レクリエーション交流を開催。58の国と地域から5,424名が参加(ランナー:5,230、ウォーカー:194)。日本から専門指導者や一般・学生ボランティアも多数参加。	12/2 ↓ 12/4	カンボジア (シムリアップ)
	・対地雷被害者への義手・義足などの支援	アンコールワット国際マソン大会から、6 団体を通じて、義手・義足支援、障がい者、子ども達、貧困者支援等の活動に使用(本年 US\$19,400、第1回からの支援総額 US\$275,017)	11月 ↓ 3月	カンボジア
	・エイズ予防教育	現地 NGO と協力してエイズ予防の広報活動を 12月4日に実施	12/4-5	シムリアップ
被災地、紛争地における生活者の自立支援事業	・日本語教育	・公立小学校内で HG むつみ日本語教室を開校(4クラス、約70名) 【日本語補助教員、日本での研修(7月～11月)】	4月 ↓ 3月	カンボジア (シムリアップ) 宮城県 福島県
	・ハート・ベアレンツ(里親) ・職業訓練建築事業	・養護施設運営事業(7名入所、1名退所、3月末現在16名) ・New Child Care Center 内衛生管理棟完成(5月)		
	・3.11 子ども animo プロジェクト	・緊急支援として物資支援、現地でのボランティア活動などを実施 ・復興支援として、学校の教材・教具支援、サマーキャンプ、絵画、学校園など支援、被災学校と支援学校の交流の推進他 ・現地を知る報告会、活動報告会、スタディツアーなどを実施		
障がい者スポーツの振興、障がい者と健常者のスポーツ交流の促進	・カンボジア障がい者・障がい者ランナーの支援	・カンボジア障がい者陸上連盟の運営支援 ・アンコールワット国際ハーフマソンに障がい者ランナーを招聘(73名) ・障がい者の自立支援	4月 ↓ 3月	日本 カンボジア
ランナーズイベントの促進 国内外におけるランニング大会、スポーツイベントの主催・後援・協力	・スポーツイベント事業・チャリティーマソン・チャリティーデナー・バザー・音楽会	・国内のチャリティーマソン・スポーツイベントなどを実施 ・ヴァレンタイン・チャリティーデー他を実施 主催・後援・協力 実績:16回	4月 ↓ 3月	日本
その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	・小学校体育科教育振興事業(JICA 草の根技術協力事業)(岡山市 CLAIR 事業)	・カンボジア体育科教育普及のための組織体制を整備し、体育科教育普及のための人材を育成する。具体的には 中央/ 地方教育行政の訓練・支援を通じて双方向的な情報共有制度を実現し、指導講習会を通じてモデル校を設置する。(筑波大学等との協働) ・体育授業の全国普及を担う中央行政官を岡山市へ招聘し、小・中・高校の体育および課外活動や大学の教員育成などを学ぶ。	4月 ↓ 3月	カンボジア
	・研修会・講演会 ・招聘事業 (岡山県国際課助成他)	・人道援助などシンポジウムやパネル展、講演会などを開催・協力講師: 有森代表、HG 顧問、専門派遣者、スタッフ、事務局等/ 10回 ・インターン受入: 1名(日本の大学生の現地研修) ・招聘事業: カンボジア人日本語教師の養成(1名来日)	4月 ↓ 3月	日本 カンボジア
	・スタディツアー協力 国際協力の現場視察とボランティア体験を通じた国際理解	・実際に現地を見学し、交流することにより貧困・環境・平和・開発などの問題について理解を深める。(12月企画 ツアー) ・ウォーキング大会で日本からのツアー参加者との交流 ・学生・団体のスタディツアー協力(高校・大学・教員組合など)	4月 ↓ 3月	カンボジア
	・学校教育支援(サービスラーニング)として、総合的な学習・国際理解・ボランティア教育に協力	・要請に応じて学校や団体に講師を派遣(岡山 ESD 助成)国際協力、国際交流、国際理解、開発などの実践的学習の協力を行う。(小・中・高等学校・大学等) 実績: 20回	4月 ↓ 3月	日本
	・出版/調査研究/学会発表	・「スポーツを通じた国際開発」に関する調査研究報告書 第2部(嘉納治五郎国際記念スポーツ研究・交流センター委託事業) ・「カンボジアにおける教育政策に関する一考察」(体育科研究論文) ・第2回 スポーツを通じた開発国際会議への出席	4月 ↓ 3月	日本 カンボジア ジュネーブ

(2) その他の事業

定款の事業名	概要	事業内容	実施日	実施場所
バザーその他 物品販売事業	チャリティーバザーの実施やグッズ販売・パネル展示	Tシャツ、キャップ、本などの販売やパネル展示を通して活動支援金を広く集める。これに並行して、活動内容の広報を行うとともに、国内での活動支援者層の拡大を図る。各地区で開催されるイベントにも参加。	随時	日本